

住宅用火災警報器の設置が必要な場所

住宅の種類を問わず、すべての住宅に設置が必要です

火災警報器は、消防法により国内の住宅すべてに設置が義務づけられました。
戸建て住宅や店舗併用住宅、共同住宅などの住宅の種類を問いません。

私たち全員に設置義務があります

火災警報器の設置義務者は、消防法により「住宅の関係者」とされています。
この「住宅の関係者」とは、住宅の所有者、管理者及び占有者（入居者）を指しており、その考え方は一般的に次のように整理することができます。

持家の場合

同一人が所有者、管理者及び占有者（入居者）になることから、当該者に設置義務があります

借家の場合

所有者と管理者及び占有者（入居者）が異なることから、双方に等しく設置義務があります

特に、借家の場合は「住宅の関係者」が複数存在することになりますので、『誰が火災警報器を設置するのか、維持管理はどうするのか』などについて話し合ったうえで設置してください。後々のトラブル防止にも有効です。

公営の賃貸住宅には、所有者が設置します

市営住宅、市公社住宅、県営住宅、県公社住宅及びUR賃貸住宅については、それぞれの住宅の所有者である、北九州市、北九州市住宅供給公社、福岡県、福岡県住宅供給公社及びUR（都市再生機構）が火災警報器を設置します。

設置に関する問い合わせや、設置後に火災警報器の調子が悪くなった場合などは、それぞれの管理窓口に連絡してください。

各公営住宅の管理窓口

北九州市営住宅	5 8 2 - 3 1 0 1（委託先：市公社営繕課）
北九州市住宅供給公社住宅	5 8 2 - 3 1 0 1（営繕課）
福岡県営住宅	0 9 2 - 7 1 3 - 7 3 0 1（保全課）
福岡県住宅供給公社住宅	0 9 2 - 7 8 1 - 8 0 1 9（賃貸事業課）
UR賃貸住宅	5 6 1 - 3 1 3 4（北九州住宅管理センター）

設置が必要な場所

「寝室」

火災警報器は、私たちが普段寝ている部屋（「寝室」）に設置します。

寝ている間は、火災の発見が遅れて逃げ遅れが発生しやすいことから、「寝室」が住宅の中で最優先に設置すべき場所とされました。この場合の「寝室」とは、住宅建築の形態として捉えたものではなく、私たちの生活実態に着目した考え方となっています。そこで、みなさんから多く寄せられる疑問を例示します。参考にしてください。

疑問1 日中は居間として用いている部屋に、夜間は布団を敷いて寝ていますが、必要ですか？

「生活実態から、その部屋は寝室と考えられますので、火災警報器を設置してください。」

疑問2 子どもが寝ている部屋（子ども部屋）にも必要ですか？

「生活実態から、その子ども部屋は寝室と考えられますので、火災警報器を設置してください。」

疑問3 季節によって寝室を変えています。どうしたらよいのですか？

「寝室としての使用に合わせて火災警報器を設置してください（火災警報器を移動させてください）。なお、設置（移動）忘れを防ぐためにも、寝室として使用するすべての部屋に常時設置しておくことをおすすめします。」

疑問4 普段は寝室として使用していない部屋ですが、時々来客者が寝ることがあります。この部屋にも必要ですか？

「生活実態から、その部屋は寝室とは考えられませんので、火災警報器の設置義務はありません。」

すでに自動火災報知設備などがある場合には設置が免除されます

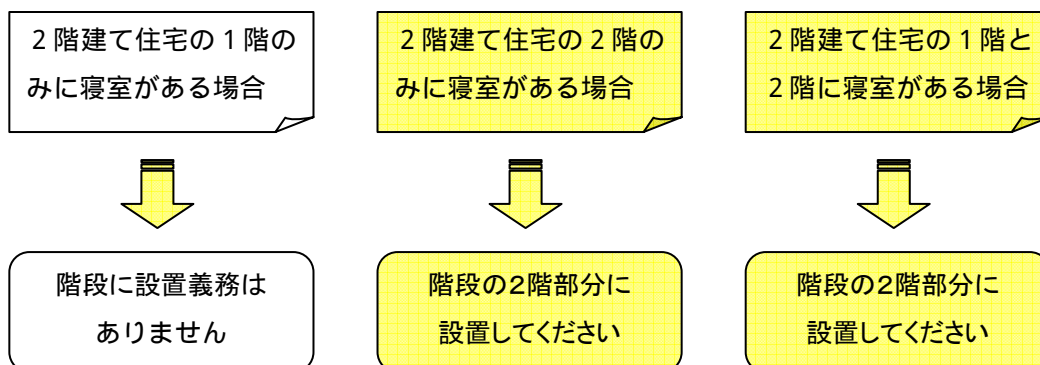
共同住宅（特に高層のもの）などには、各住戸内に自動火災報知設備（住戸内に設置した感知器が熱や煙を感知して火災の場所を知らせるもの）やスプリンクラー設備（火災が発生した場合に自動的に水を噴き出し消火するもの）が設置されているものがあります。

この場合、これらの設備が設置されている寝室には、新たに住宅用火災警報器を設置する義務はありません。

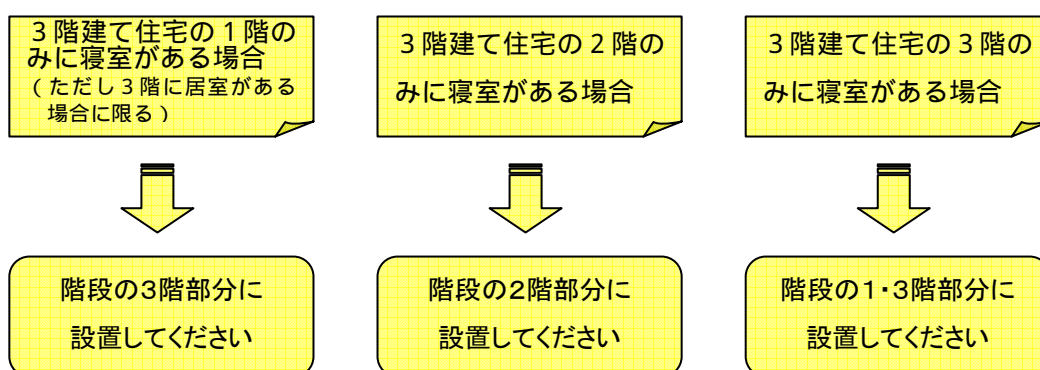
設置が必要な場所 「階段」

住宅内に階段がある場合には、「階段」部分に設置が必要になることがあります。いくつかのパターンを例示しますが、住宅にはさまざまな形態が考えられますので、不明な点は消防署におたずねください。

2階建て住宅の場合

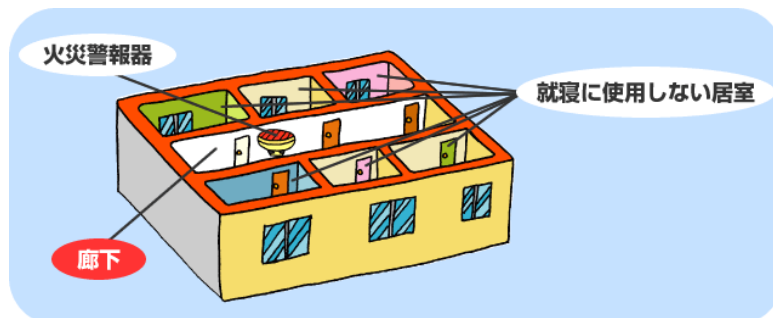


3階建て住宅の場合



そのほかに設置が必要な場所

寝室のない階であって、階段部分にも火災警報器が設置されていない（つまり、その階には火災警報器が1つもない）場合は、その階に7㎡（およそ4畳半）以上の居室が5つ以上ある場合に限って、「廊下」部分に設置が必要になります。



「台所」には設置義務はありませんが、設置をおすすめします

「台所」は、火災警報器の設置義務はありませんが、一般的に私たちが日常生活の中で最も多く火を扱う場所であり、火災の発生しやすい環境にありますので、設置することをおすすめしています。

設置例はこのようになります

